

# 氏邦桜



**鉢** 形城の桜エドヒガンは、樹齢150年を超えることと推定され、平成16年に町の天然記念物に指定されました。この桜をより多くの皆さんに親しんでいただき、また、愛される桜になるよう愛称を募集したところ、町内外から174作品の応募がありました。

さまざまな作品の中から、愛称選考委員会による投票を経て「氏邦桜」が愛称に決まりました。鉢形城のシンボルツリーにふさわしい、城主にちなんだ愛称となりました。この愛称の考案者は、宇佐美裕司さん(本村)、加藤みえ子さん(折原下郷)、小山典勇さん(折原上郷)の3人です。

鉢形城の桜エドヒガンは、樹齢150年を超えることと推定され、平成16年に町の天然記念物に指定されました。この桜をより多くの皆さんに親しんでいただき、また、愛される桜になるよう愛称を募集したところ、町内外から174作品の応募がありました。



寄居町といえば鉢形城、鉢形城といえば城主の氏邦が思い浮かぶので、この案を応募しました。花見の起源といわれる「醍醐の花見」のように、多くの方に氏邦桜を見てもらいたいです。木と共に、この愛称も後世に長く伝わってほしいです。

氏邦桜は自宅に近いので、春だけに限らず四季を通して見てきました。そんな桜の愛称に自分の案が選ばれてとてもうれしいです。これから氏邦桜として、見た人がほっこりした気持ちになるような、より多くの方に愛される桜になってほしいです。

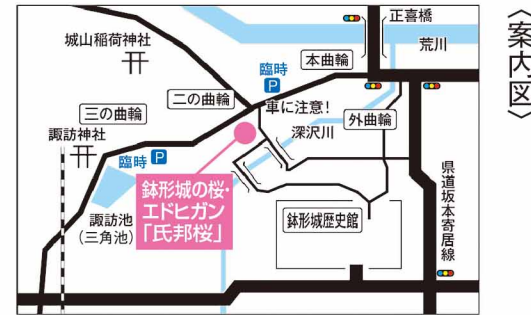
氏邦桜は毎年家族で訪れています。桜といえばソメイヨシノのイメージが強いですが、古来、日本人が愛した桜はやはり彼岸桜です。その名木が町内にあることを誇りに思います。今後、氏邦桜が近隣だけでなく全国に広く知られる桜になってほしいと思います。

今年もやります! 氏邦桜のライトアップ



毎年好評のライトアップを今年も行いますので、皆さんぜひお出かけください。

- 日時 / 3月20日(火)~4月8日(日)  
午後5時30分~8時30分  
※開花状況によって期間を変更する場合があります。
- 場所 / 鉢形城公園内 (案内図参照)
- その他 / 車でお越しになる場合は、臨時駐車場(案内図参照)に駐車してください。  
※大変危険ですので、路上駐車はしないようお願いします。  
※根の保護のため、柵の中には立ち入らないようお願いします。
- 問い合わせ / 生涯学習課 (☎581・2121内線534)



〈案内図〉

謎解き鉢形城~鉢形城跡発掘調査報告会



国指定史跡鉢形城跡の第2期保存整備事業に伴い、昨年の秋に行われた伝逸見曲輪発掘調査の成果や、鉢形城跡の概要を分かりやすく報告します。

- 日時 / 3月24日(土)  
午後1時30分~4時30分
- 場所 / 役場6階601会議室
- 定員 / 100人 (申込順)
- 講師 / 元埼玉県立歴史資料館館長・梅沢太久夫氏、NPO法人としま遺跡調査会副理事長・橋口定志氏、鉢形城歴史館館長
- 費用 / 無料
- 申し込み・問い合わせ / 3月6日(火)から、鉢形城歴史館 (☎586・0315) へ。  
※午前9時30分~午後4時30分

氏邦桜の花見と桜湯



氏邦桜の花見に訪れた方に、桜湯を振る舞います。緋毛氈のベンチに座って、癒しのひと時をお楽しみください。

- 日時 / 3月24日(土)~31日(土)  
午前10時~午後3時
- 場所 / 鉢形城公園内 (氏邦桜周辺)
- 費用 / 無料
- 問い合わせ / 商工観光企業誘致課 (☎581・2121内線202・203)



鉢形城歴史館 平成30年春季企画展 「鉢形城その後~開城後の鉢形城~」



鉢形城は、今から約430年前の天正18(1590)年に豊臣軍に攻められ、6月14日に開城し、その後は廃城されたといわれています。本企画展では、鉢形城跡や県内の陣屋跡などの出土品から開城後の鉢形城の姿に迫ります。また、昌国寺(赤浜)に伝わる、鉢形城の旧臣・旗本水野家ゆかりの資料を展示しますので、ぜひご来館ください。

- 期間 / 3月17日(土)~5月13日(日)  
※3月19日(月)、22日(木)、26日(月)、4月2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、5月7日(月)は休館
- 開館時間 / 午前9時30分~午後4時30分 (入館4時まで)
- 場所 / 鉢形城歴史館・企画展示室
- 入館料 / 一般 200円、高校生・大学生 100円(20人以上半額)  
※70歳以上、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料
- 問い合わせ / 鉢形城歴史館 (☎586・0315)